

平成28年度 新冠町功労賞・善行賞贈呈式



今年で47回目を迎える新冠町功労賞・善行賞贈呈式が、11月3日、文化の日にレ・コード館を会場に行われました。今回受賞された方々は、民生委員児童委員として地方自治の振興発展に貢献された方、新冠消防団員として消防行政の振興発展に貢献された方、自治会役員として住民福祉の向上に貢献された方、多額の寄付により、町行政の振興に多大な貢献をされた方の7名です。贈呈式では、小竹町長が式辞を述べた後、受賞者一人一人に、町長から功労章と表彰盾が贈呈されました。

その後、新冠町議会議長芳住革二さんから祝辞、町内の青年を代表して新冠町青年団連絡会議議長栗山匠太さんからお祝いの言葉が送られ、最後に受賞者を代表して渡邊研史さんから謝辞があり閉式となりました。受賞された方々は、次のとおりです。

自治功労賞

安田 としさん (字本町)
永年にわたり民生委員児童委員として地方自治の振興発展に多大の貢献をされました。

川村 信之さん (字新栄)
永年にわたり新冠消防団員として消防行政の振興発展に多大の貢献をされました。

高橋 喜夫さん (字太陽)
永年にわたり新冠消防団員として消防行政の振興発展に多大の貢献をされました。

生活文化功労賞

渡邊 研史さん (字節婦町)
永年にわたり節婦町自治会役員として住民福祉の向上に多大の貢献をされました。

善行賞

前田 幸治さん (大阪府豊中市)
多額の寄付により、町行政の振興に多大の貢献をされました。

八木 哲子さん (札幌市中央区)
多額の寄付により、町行政の振興に多大の貢献をされました。

山田 彰さん (字緑丘)
多額の寄付により、町行政の振興に多大の貢献をされました。

地域医療介護連携のあり方は？ 関係機関を対象に研修会を開催



11月2日、保健センターで、地域包括医療・ケア推進室と町内の医療・福祉関係機関の職員が集まり研修会を開きました。この研修会では、初めに、在宅医療介護連携の先進的な取り組みとして、千歳市の事例について説明を受けました。

その後、参加者がグループワークを行い、当町での「在宅医療と在宅介護」のあり方について意見交換をしました。

にいかつぷ自然体験クラブ 搾乳やバター作りを体験



11月5日、字明和の清水秀人さんの牧場「シミズデイリーファーム」で、新冠自然体験クラブ事業が開かれ、小学生と保護者22名が参加しました。

牧場では、牛の生態について説明を受けたり、搾乳体験をしたあと、搾りたての牛乳を使いバター作りに挑戦しました。牛乳をペットボトルに入れ、約20分ほど振り続けると、手作りバターが完成しました。

その1
ま ち の
話 題
あ れ こ れ

10回目のコンサート RJB定期演奏会

11月19日、レ・コード館で、レ・コード館ジュニアジャズバンド第10回定期演奏会が開かれ、会場には家族や友人など300名が集まりました。

節目となった今年の定期演奏会では、ジャズバンドのほかにも、楽器体験講座受講者やジャズバンドOB・OGメンバーによる演奏、プロミュージシャンやスペシャルゲストによる演奏など豪華なステージとなりました。



ジャズバンドメンバーは、第2ステージ後半に登場し、12曲の息の合った演奏を披露し2時間30分にわたる演奏会を締めくくりました。

新冠中3年の職場体験 将来の仕事について考えよう！



11月8日、町内外の事業所で、新冠中学校3年生の職場体験実習が行われました。

新冠中3年の56名の生徒は、公共施設や飲食店など自らが希望する職場を訪れ、1日限定の体験実習を行いました。

日高中部消防組合消防署新冠支署には、4名の生徒が訪れ、防火服を着て空気ボンベを担いだり、実際の消防車を使用して放水を行ったりと、実践的な訓練を体験しました。

年に一度、歌声の贈り物 合唱団V O I定期コンサート



11月12日、レ・コード館出合いの広場で、合唱団V O Iの定期コンサートが開かれました。

年に一度行われる地元合唱団のコンサートは、懐かしいフォークソングのステージやフランスの歌を集めたステージなどで構成され、会場には透き通った歌声が響いていました。

コンサートの最後は、来場者も一緒に「川のながれのように」を合唱し終演となりました。